

## 札幌キワニスクラブの社会公益賞

### くしろ子ども未来塾など2件を表彰

世界の子供たちのための国際奉仕団体の札幌キワニスクラブ（会長・藤江正祥氏）は、北海道で社会貢献活動を実施している個人、団体を表彰する社会公益賞に「くしろ子ども未来塾」（釧路市）、ボランティアサークル「ひとみの会」（岩見沢市）を選出した。

受賞したNPO法人くしろ子ども未来塾（吉田敦子理事長）は、釧路地域の子どもが明るく元気に育ち、大きな夢、希望に満ちた生活をサポートするために2012年に発足。釧路市生涯学習センター「まなぼっと」を会場に各分野の一流講師陣による講座を月に一度、年間12回開催するなどの地域貢献をしてきた。また、ボランティアサークル「ひとみの会」（田村弘子代表）は1995年設立の特別養護老人ホームで、週1回、喫茶模擬

店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを  
店の開催、市内のデイサービスやグループホーム（5カ所）を訪問して、レクリエーションを



くしろ子ども未来塾の吉田理事長（左）と藤江札幌会長

社協議会、岩見沢市ボランティアセンターの研修会、事業などの参加、協力を行ってきた。キワニスクラブは、1915年にアメリカ・デトロイト州で創設、世界80カ国に約8000のクラブがあり約25万人の会員を擁する。日本地区には全国に38クラブで、札幌は7番目の1973（昭和48）年に設立。2年目の1974年に社会公益賞を設けた。